

畜産みやぎ

題字 宮城県知事 本間俊太郎
 発行所
 仙台市青葉区上杉一丁目2番16号
 法人 宮城県畜産会
 電話 (262-9180)
 編集発行人 百井英一
 定価 1部62円
 印刷所 K K東北プリント



第6回みやぎ・ミルクランドフェア (勾当台公園：10月24～25日)

もくじ

- 畜産振興補助事業（地方競馬全国協会補助事業）について…… 2
- 平成4年度上期の生乳需給状況について…… 3
- 第6回全国和牛能力共進会「種牛の部」終了報告について…… 4
- 第2回全国食文化交流プラザ報告…… 6
- 平成4年度宮城県総合畜産共進会盛會裡に終了…… 7
- 第32回仙台牛枝肉共進会終了報告…… 7
- 子牛登記と子牛価格安定基金加入のシステム化…… 8
- 鳴子の牛づくりは俺達の時代だ！…… 8
- 三元交雑豚 LWD, LWB, LWMおよびLの食味テスト結果について…… 9
- 牛白血球粘着性欠如症 (BLAD) について…… 10
- 随 想…… 10

畜産振興補助事業（地方競馬全国協会補助事業）について

宮城県畜産課

〔畜産振興補助事業の財源〕

日本の競馬は、競馬法に基づいて開催されており、中央競馬会が開催する中央競馬（東北では福島競馬場）と、県、市町村及び事務組合が開催する地方競馬（東北では上山、盛岡、水沢競馬場）があります。

競馬の売上金は、約75%が的中した投票者に払い戻されますが、残りは、開催費用、主催者益金などのほか、地方競馬では売上金の約1.0%が地方競馬全国協会を介して、地域畜産の振興を図るための助成金（畜産振興補助事業）として交付されています。

地方競馬の売上金は平成3年度は9千8百億円ですので、畜産振興補助事業の予算は98億円程度ということになります。

〔地方競馬全国協会〕

地方競馬全国協会は、昭和37年の競馬法一部改正に伴い、同年8月に発足して以来、地方競馬の公正確実業務（発走及び裁決）、競馬場の施設改善及び馬のドーピング検査等に対する助成のほか、畜産関係団体が実施する馬の改良増殖その他畜産の振興に資するための畜産振興補助事業を実施してきました。

〔事業の趣旨、補助率〕

畜産振興補助事業は「国、地方公共団体の畜産振興に関する方針に即して、畜産振興諸施策を円滑化し、若しくは補完し又は先駆的役割を果たすことを目的として農業協同組合等の畜産関係団体が行う馬の改良増殖その他畜産の振興に資するための事業を実施するのに要する経費について、毎年度予算の範囲内において補助金を交付する。」という主旨のもとに実施されており、補助率は1/3から1/2となっています。

〔他事業との関連〕

国庫補助事業及び畜産振興事業団の指定助成事業と並んで、畜産関係補助事業の3本柱に数えられ、他の事業や制度資金を保管する事業として位置づけられて

おり、「かゆいところに手が届く」事業としてフレキシブルな運用がなされています。

〔対象事業〕

中央畜産会や畜産近代化リース協会など中央団体が実施する事業もありますが、大半は事業本来の目的である地域の農業協同組合又は任意組合が実施する事業（地方公共団体は実施できないので注意）が対象となり、①馬の改良増殖推進事業、②畜産経営技術指導事業、③畜産経営合理化事業、④家畜畜産物流通合理化事業、⑤その他畜産振興事業の5つに区分され、平成3年度には全国で74億円ほどの補助金が交付されていますが、本県には4千9百万円ほどが交付されました。

〔本県実施事業〕

本県では、畜産会の経営診断指導事業、県畜産総合共進会、仙台牛枝肉共進会、公共牧場整備促進、肉用牛群改良推進、繁殖用めん羊導入、市場上場馬インフルエンザ予防接種、畜産普及啓蒙イベントなどを実施してきました。これらの事業のうち、特に重要と思われる事業に対しては、宮城県も助成しています。

4年度はこれらの事業のほか、高能力鶏卵処理施設整備事業も実施しています。

〔今後の計画〕

平成4年度から観光を取り入れた公共牧場の整備、ふん尿処理施設整備による畜産環境の美化推進、地域の畜産資源を利用する処理加工施設や展示施設の整備など、消費者や周辺住民に積極的にはたらきかける事業が制度化されており、積極的な活用を推進したいと考えています。

（畜政係 伊藤 伸）



STAR **スター農業機械**

マニュアルフレッタ

倍角ステアリングで
ラクラク作業



T B M1550 + A D W1800
(倍角ステアリングボディ) (ティスフホイータ)

スター農機株式会社 仙台営業所
〒985 多賀城市町前2丁目87 TEL 022-367-4573

ORION
ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心のおけるアフターサービスはオリオングループの誇りです。

東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎(022)284-0691
宮城営業所 古川市新田字泉田敷59-4 ☎989-61 TEL (0229)26-4330

平成4年度上期の生乳需給状況について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

本年度上期における全国の生乳生産は、前年度後半からの伸びがそのまま順調に継続しており、4月以降は前年同期が前年割れであったことも影響して、前年対比の伸び率も高く、上期の生乳出荷量は、対前年比104.1%とかなりの高水準になっている。

このような生乳生産の増加の背景には、ヌレ子や老廃牛価格の下落により、全国的に酪農家の意識が生乳生産の確保にシフトしてきている状況にある。

特に都道府県では地域間格差が顕著となっているが、全体としては前年度後半の乳牛導入、更新の効果や一部地域での規模拡大、乳牛及び粗飼料生産にととの好天候等により生産が回復、増加していることから、上期の生産は順調な伸びで推移している。

飲用向けの生乳供給については、4月以降一貫して低迷傾向が続いており、上期の供給量は対前年比100.6%にとどまった。

要因としては景気後退の影響と前年に比べ低温であった為と考えられる。

以上のような生乳供給と飲用向けの結果から、上期の乳製品向けの生乳供給は、対前年比114.8%と大巾な増加となった。

本県における上期の生産状況については、上期において4%近い酪農家の廃業があったものの、関係者の努力により一頭当たり泌乳量の増加に伴ない、対前年比103.7%と順調に推移した。

用途別販売内訳については、飲用向生乳は本県も全国と同じような傾向にあり県内向飲用の落込みから、対前年比96.4%となり、その結果乳製品向生乳は対前年比147.3%と大巾に増加した。

本年度の本県生乳計画生産出荷目標は、187,536 tで対前年実績比103.8%とかなり高い水準でしたが、上期は生産者並びに会員各位の努力により順調に推移しましたことに感謝申し上げるとともに、酪農生産基

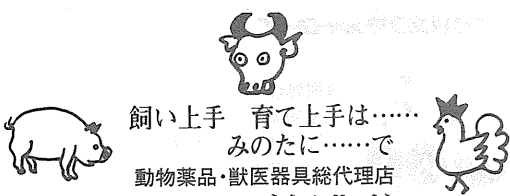
盤の維持拡大を図る上からも、本年度の出荷目標の達成につきまして特段のご協力をお願い申し上げます。

(販売課長 武田良介)

平成4年度上期生乳計画生産達成状況

(単位: kg, %)

生産者団体	上 期 計				
	受託乳量	前年比	計画比	超過乳量	消化率
蔵王酪農	17,116,539.0	100.30	103.07	509,539.0	49.33
宮城酪農	26,466,777.5	105.72	101.95	506,777.5	51.11
経 済 連	16,732,893.0	103.07	99.95	△ 8,107.0	49.48
仙台酪農	3,293,145.0	96.71	95.04	△ 171,855.0	47.64
県 酪 農	15,148,202.0	104.21	99.86	△ 21,798.0	49.42
栗原酪農	4,308,351.0	100.93	98.45	△ 67,649.0	49.06
登米酪農	3,835,365.0	109.69	103.83	141,365.0	52.18
本吉酪農	3,196,640.0	103.30	99.18	△ 26,360.0	49.38
遠田酪農	2,746,783.0	112.41	107.80	198,783.0	53.95
山田酪農	946,399.5	99.52	94.83	△ 51,600.5	47.92
合 計	93,791,095.0	103.60	101.09	1,009,097.0	50.01



飼い上手 育て上手は……
みのに……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

本 店	山形市蔵王成沢字町浦491-2	TEL:883121
山形店	山形市太白区山田字羽黒堂5番216	TEL:094306
仙台店	仙台市太白区山田字羽黒堂5番216	TEL:094306
鶴岡店	鶴岡市大字布目字東通り57-1	TEL:040963

ビフィズス菌は

ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。

活きたまま腸までとどきます。

ビヒダス®

ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社 名取市坂野坂五丁目1番3号
☎ (022) 384-5181

第6回全国和牛能力共進会「種牛の部」終了報告について

全国和牛登録協会宮城県支部

この共進会は別名「和牛のオリンピック」とも称され、5年毎に開催されるもので、牛の外貌比較審査或は肉牛屠体の枝肉成績のみによる優劣を競うものとなり、和牛特性の経済能力をも十分考慮しての出品という意味で、長期間にわたり各種の能力調査或は技術指導を行ないながら、数次の予選を経て所定の水準に達した中の出品による共進会であり、今回の開催テーマは「めざそう国際競争に打ち勝つ和牛生産」を掲げ、「肉牛の部」と「種牛の部」との最終集合比較審査をそれぞれ開催の期日、場所共に異なるところで催されました。「肉牛の部」については既に去る5月15日～18日大阪市にて終了し、審査結果及び枝肉取引成績については、7月20日(第136号)発刊の“畜産みやぎ”にてご報告いたしましたとおりであります。

今回は「種牛の部」についてご報告いたします。前述のとおり、平成3年4月26日全国35道府県をもってスタートし、その全参加頭数5,023頭、以後約1年半の長期間、全国各地での地区予選、本選を勝ち抜き、最終的には268頭の出品牛が去る10月1日より10月5日までの5日間、大分県湯布院町塚原高原特設会場に於て最終比較審査が実施された。

この催しの参加に際し、本県の出品者及び付添えされた方々には収穫の秋、農作業の最っとも忙な時期にもかかわらず、去る9月27日、佐沼家畜市場より大型トラック2台でこの共進会にむけて出発し、帰郷の到着日10月6日までの長期間、大変なるご苦勞をおかけした訳であります。心より感謝申し上げます。

特に今回は各出品者居住の各農協担当職員、及び町役場担当職員、更には一部の同僚生産者数人が当初の出発日より帰路につくまで、終始お世話役としてご同行を煩わし、精力的にご協力を下さったことは特筆に俵すべきことであります。

さて、今回の全共出品区分は第1区より第11区に区

分され、本県代表牛として出品した出品区分及び審査成績は次のとおりでありました。

区別	出品者		出品牛			入賞	全出品頭数	
	住所	氏名	名号	生年月日	父牛名	母の父		順位
第4区	栗駒町	千葉義信	みやこ	3.6.1	茂重波	宮滝	2等賞2席	25頭
第5区	南方町	亀田昇	みつよ	3.4.8	奥茂	糸晴	1等賞8席	32頭
第6区	石越町	佐藤勝博	みやひろ	3.1.17	宮滝	波茂	1等賞5席	32頭
第11区	迫町	守屋慶市	ゆしげ	2.11.16	安谷	茂重波	1等賞4席	14組
(群出品)	豊里町	服部清浩	てつみ	2.11.22	"	第43岩田の14	"	"
"	迫町	干枝成規	よしたに	2.11.5	"	杠	"	"
"	石越町	千葉政敏	のぶに	3.1.19	"	宮滝	"	"

なお、全出品区分の内容は次のとおりであります。
 第1区～第3区黒毛和種若雄の部(生後月令により3類に区分)
 第4区～第6区 " 若雌の部(")
 第7区～第8区無角和種、褐毛和種(生後月令14～23ヶ月)
 第9区(群出品)黒毛和種改良組合繁殖雌牛群(4頭で1組)
 第10区(") " 母系牛群(3頭で1組)
 第11区(") " 父系牛群(4頭で1組)

また上記区毎の上位入賞は次のとおり(県名のみ)。

(1) 単品の部

賞別	区別	第1区	第2区	第3区	第4区	第5区	第6区
優等賞の1席		島根県	大分県	鹿児島県	鳥取県	鳥取県	宮崎県
" 2席		広島県	鳥取県	岡山県	広島県	鹿児島県	鹿児島県
" 3席		岩手県	鹿児島県	島根県	鹿児島県	兵庫県	"

(2) 群出品の部

賞別	区別	第9区	第10区	第11区
優等賞の1席		鹿児島県	広島県	鹿児島県
" 2席		島根県	鳥取県	広島県
" 3席		広島県	鹿児島県	大分県

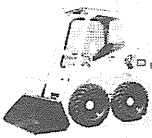
発育促進・食欲増進・栄養補給に

バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

TCM東洋運搬機株式会社



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
 畜産農家の近代化に
 作業の省力化に大きく貢献します。
 豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社
 東北ティールシーエム株式会社
 983 仙台市宮城野区中野字萃畔135-1
 電話 022-259-6351

なお、7区の無角和種は山口県より3頭、第8区の褐毛和種3頭は高知県からの出品で、それぞれ少ない頭数のため入賞内訳は省略します。

以上のとおり「種牛の部」についての概要を申し上げましたが、今回のこの共進会に際し特に本県出品牛の調教は他県牛をはるかに上回る技術を示したこと、参加者全員がチームワークを堅持し終始協力的な日々を送ったこと、全国から参集の出品者代表として本県のある出品者の方が地元某放送局の若き女性アナウンサーのインタビューに答え、今後の和牛生産向上、輸入肉とのかかわり等が実況生放送され、会場より万雷の拍手と大なる声援があったこと、更には婦人部審査競技出場のため、遠路大分県にまで参加下さった出品者奥様のピチピチした健闘振り等々、誠に意義深いもの大きいものがありました。しかし、反面全国的にみて、本県は有数の生産県だけに、反省点も多く見受けられ、特に第9区の群出品には出場割当があったにもかかわらず、対象牛が整わず止むなく欠場したことは非常に残念であり、同時に今後更なる対応策が絶対必要と痛感されました。

なお、第9区を例にとり具体的に申し上げますれば、本県には和牛改良組合が37組合を有するにもかかわらず、去る8月4日古川家畜市場での本県代表牛を決する最終選考会の際には、最後までお付合い願った改良組合は1組合のみであったことはご承知のとおりかと存じます。

“和牛改良組合は一体何をなすべきか”皆様と共に初心に帰り、原点を省り見ることが最っとも肝要かと存じます。

また本県出品牛は総体的に資質、肉質は他県産よりはるかに優れている点は確かであるが、しかし各部の発育、増体、産肉性等々については更に一考を要することが多く、今後は本県の和牛生産にあたって、繁殖雌牛の能力調査、計画的な指定交配の遵守、優良雌牛の保留など対策の強化による遺伝的改良の促進、一方、飼養管理特に子牛の育成技術向上に、尚一層の改善と努力を注がねばなりません。

数多く催される各種共進会開催にむけて、単に出品

対策に終始するのではなく、如何にして確実に上位入賞するのかと云う技術の練磨と同時に、これからの産地間競争にいつでも対応でき得る経営と技術と知識の向上が不可欠のもと信じて止まないものであります。

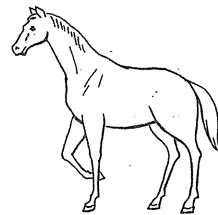
それには今まで以上に関係者、諸機関のご指導、ご協力を得て、生産者と共に一丸となって精進し、次回開催される平成9年度お隣り岩手県での第7回全国和牛能力共進会のすべての区(黒毛和種)出品にむけて、今日からその基本対策に取り組みをなし、名実共に「仙台牛のふるさと」の高揚に全力を果たさなければならぬと痛感した次第であります。

又、今回の全共会場に於ては、県内関係畜産団体の女子職員約10名を現地に派遣し、独特な「はっぴスタイル」で「みやぎの和牛」パンフレット数万枚を配布し本県和牛のピアールに最大限の努力を致したことも報告の一端とします。

後筆になり誠に申しわけございませんが、今般の全共出品に当り、終始ご指導ご協力を賜りました県御当局を始めとし、関係者及びご協賛金を下付願いました関係諸機関、更には会場での陣中見舞としての品々、激励の言葉など物心両面にわたり多くの皆様方のご厚意に対し書面をもって衷心より厚く御礼を申し上げまして第6回全国和牛能力共進会の概要のご報告といたします。(第6回全共本県参加者代表

県畜連事業部長 小室 盛)

畜産振興の明日を 担う地方競馬

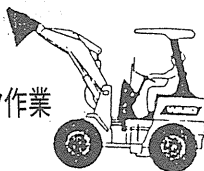


地方競馬全国協会

KOMATSU

カンタン操作で、

飼料も堆肥もラクラク作業



コマツ宮城株式会社

仙台市宮城野区扇町二丁目1,の30
電話 (022) (237) 7441 番代)

飼料は



まるきた印

採卵鶏用配合飼料

ブロイラー配合飼料

肉牛用配合飼料

乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL 石巻 0225 (22) 6111

FAX 石巻 0225 (22) 6116

第2回全国食文化交流プラザ報告

宮城県畜産課

大会は、10月24日～30日の7日間にわたり盛會裡に終了しました。今回は、畜産関係の催しを中心にその模様を報告いたします。

・第6回みやぎミルクランドフェア

勾当台公園を会場に10月24日、25日の2日間開催され入場者数13万人、総売上300万円と前年度を大きく上回る盛況でした。

県内の各酪農団体、乳業メーカー等2日間で総勢400名あまりのスタッフの協力を得て、ナチュラルチーズコーナー、ミニ動物園、ぬいぐるみクイズコーナー、ネコバス、乳製品料理講習会など多彩な内容で、乳製品のPR、消費拡大に多いに役立ったものと思われま

・牛乳・乳製品利用料理コンクール

エルパーク仙台を会場に、10月29日に行われました。内容は、一般から募集した、牛乳・乳製品を使ったアイデア料理の決勝大会で書類審査で選ばれた10名によって争われました。

今年は、応募総数204点と過去最多となり時代を反映するかのよう男性の応募も40点と倍以上となりました。大会の取材には、全TV局(5社)が来るなどマスコミも注目する大会となってきました。

結果は、岩出山町の岡田智恵美さんの「コーン豆腐の角な話」(コーンポタージュの胡麻豆腐風)が最優秀賞となり全国大会へ出場となりました。次点には、女子校在学中の塩釜市の小野寺香さんが入り今後の活躍が期待されます。

・みやぎ農業まつり

県庁エントランスホール、県庁前広場を会場に、10月24日、25日の2日間開催されました。農産物品評会、各試験場コーナー、JAコーナーなど大いに賑わい経

済連コーナーでは、仙台牛の試食などを行い用意した即売用の仙台牛も売り切れる程好評を得ました。

また、畜産試験場コーナーでは系統豚「ミヤギノ」のすべて・仙台牛ができるまでなどをわかりやすくパネルにして展示し生産から消費までに試験場がどうかかわっているかを消費者に十分理解してもらおう、よい機会となったと思われます。

・'92みやぎジャスト・ミート・フェア

仙台国際センター屋外会場において10月24日～26日の3日間開催されました。場所的に人が集まるかどうか懸念されていましたが、25、26日と晴天に恵まれ大盛況となりました。

特に、25日に実施された「仙台牛の丸焼」は、仙台三水会の前日夜からの努力が実り、200kgの枝肉が1,500名により2時間で骨のみとなってしまいました。骨も貰い上げる人がいて最終的には骨も残らない程の状況でした。

また、TVでおなじみの石川(真奈美)アナウンサーの軽妙な司会による「仙台牛きき肉大会」、歌手の門脇陸男さんや、漫才のWケンジさんをゲストに迎えた「ジャストミートトーク」などを通し、肉の栄養や調理についてPRを行い食肉の知識の普及に大いに役立ったと思われます。

以上のような畜産関係催しの他にも食に関する盛りだくさんの催しが成功の内に終了しました。関係した皆様と、御来場の皆様に御礼を申し上げ全国食文化プラザの報告といたします。ありがとうございました!

(畜産流通係 津場 俊行)

動物用
医薬品 (牛専用)

トルラミックス

特殊酵母+必須ビタミン+ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)

来客 接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。

宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目6番5号 ☎022(263)7688



平成4年度宮城県総合畜産 共進会盛會裡に終了

宮城県畜産会

宮城県畜産会主催による平成4年度宮城県総合畜産共進会は、去る9月19日～21日の3日間鳴子町川渡家畜市場において盛會裡に終了しましたので、その結果をご報告致します。

今年も例年同様、一般消費者に畜産に対する理解をより一層深めるため、農畜産物等の展示即売等各種イベントを盛り込んだ内容とし好評を得ました。

なお、本共進会において、出品家畜の選定、会場設営、その他種々の運営に県、並びに畜産関係団体及び地元鳴子町の関係者の方々の絶大なるご支援、ご協力に対し紙面をお借りし衷心より厚く御礼申し上げます。

《名誉賞受賞者一覧》

乳用牛の部

- 第7区 多回検定 南方町 鈴木清喜
- 第1区 10カ月以上16カ月未満 北上町 佐々木信孝

肉用牛の部

- 第7区 父系4頭群 栗駒町肉用牛改良組合
 - 高橋正道
 - 佐藤利貞
 - 菅原勝雄
 - 奈須野宗夫
- 第3区 17カ月以上20カ月未満 米山町 藤原清彦

第32回仙台牛枝肉共進会終了報告

宮城県経済連

農林水産祭参加第32回仙台牛枝肉共進会は、11月9～12日の4日間仙台中央食肉卸売市場において開催され、盛會裡に終了しました。

◎チャンピオン賞受賞牛一覧

第1部 黒毛和種去勢の部 (30カ月未満)

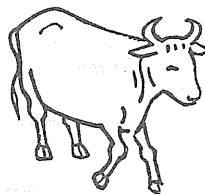
窪田 宗一 (JA志波姫町)
 父：茂糸波 母の父：糸光 規格：A 5
 枝肉重量：506kg 枝肉単価：5,004円

第2部 黒毛和種去勢の部 (30カ月以上)

鎌田 喜三郎 (JA南方町)
 父：紋次郎 母の父：茂重波 規格：A 5
 枝肉重量：410kg 枝肉単価：13,007円

第3部 黒毛和種雌の部

三浦 三雄 (JA南方町)
 父：安谷 母の父：賢晴 規格：A 5
 枝肉重量：381kg 枝肉単価：6,025円



動物用薬品器材のことなら 古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市青葉区上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (225) 73330・73338・73339

仙台営業所 仙台市青葉区上杉三丁目3-8

022 (225) 73338~9

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

0229 (34) 2018~9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1

0220 (22) 2278



固型タイプの牛用混合飼料



A・D₃・E・B₁₂セリン添加

カルピタストーン

農協 | 全農 | 経済連

子牛登記と子牛価格安定基金 加入のシステム化

宮城県肉用牛価格安定基金協会

牛肉の輸入自由化により国内産牛肉の需給及び価格に重大な影響を及ぼすことが懸念されることから肉用牛生産の基盤である肉用子牛の存立を確保することを目的に平成2年4月から「肉用子牛生産者補給金制度」が実施されております。

この制度は、子牛価格が一定の価格水準以下に低落した場合その差額について価格差補てんすることとしており、また、この業務は、全国統一電算化システムにより、農家番号・子牛個体番号を付すことにより電算機による個別管理を行うシステムで、この新システムへの円滑な移行と早期定着化に向けた事務処理改善についての協議、検討を重ねてきたところであります。

幸いにして、和牛登録事業の県域団体である県畜連(全和登県支部)の制度推進に対するご理解と全面的なご協力を頂き子牛登記と肉用子牛個体登録の事務処理を一体化するとともに一連の業務を総て電算化することとし、平成4年5月子牛登記検査から県下一斉にこのシステムに移行しました。

このシステムの概要は、①子牛登記検査時における検査票と個体登録の申請書を共通のものとした。②畜連支所(5カ所)に電算機を設置し、子牛登記業務を総て電算化に移行した。③畜連支所の電算入力データを全和登県支部(畜連本所)へ送信する。④県支部と全和登本部との間で血統等データの照合、確認を行う。⑤畜連本所から子牛登記全頭について登記データの提供を受け基金協会電算機に入力する。⑥基金協会は個体登録の必要項目を電算機から出力した「子牛登記データ確認書」を農協へ送付する。⑦農協は内容を確認し同帳票を個体登録申込書として折り返し基金協会へ送付して個体登録業務を終了する。

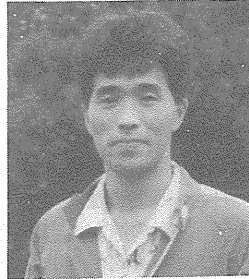
以上の電算化システムの導入により農協段階における個体登録業務の手書きが全く不要となり事務処理が大幅に省力化されることとなりました。

(事務局長 石川 三男)

「鳴子の牛づくりは俺達の時代だ！」

粗飼料多給、手作り牛舎で低コスト子牛生産

湯山 秀樹(29才)(鳴子町、昭和58年度卒業)



我が家は、鳴子町川渡地区で繁殖牛成牛15頭と水稲3㍏を営む複合経営農家です。私は、昭和59年3月に実践大畜産学部を卒業しました。3年間他産業に勤務しましたが、その後畜産試験場に臨時職員として勤務し、受精卵研究科で3年半、繁殖牛の先端技術を実地で勉強しました。

わが家では以前から繁殖牛を飼っていましたが、畜産試験場勤務を契機に、規模を拡大して、いつかは農業専業でやって行こうと話し合い、繁殖牛を随時増頭しました。その間に、電柱や間伐材を利用して畜舎も手作りで増築し、規模の拡大を一步一步進めました。

増頭に関しては、県外産の系統も導入し、茂重波の血が濃くなりすぎないように留意して、増体型で伸びとゆとりのある牛づくりを目指しました。

また、近隣の農家の方々の転作田を集積し、6㍏の牧草地を造成し、草作りにも力を入れました。平成4年度には、実践大の後輩で近所の遊佐邦彦君らと共に、「鳴子町粗飼料生産組合」を結成し、ロールベラーやラッピングマシンを導入し、草作りも軌道に乗ってきました。

就農後は、時代にあった血統作りを考慮しながら粗飼料多給に努め、1年1産を実現して、低コスト経営を実行しています。また畜産学部で習得した「家畜人工受精師」「削蹄師」の資格を活用して、地域の繁殖牛仲間や農協などの指導機関と共に、鳴子町の和牛振興に頑張っています。

平成4年度中には、町内の若い仲間と共に「鳴子町和牛改良組合」を結成すべく、現在奮戦中です。

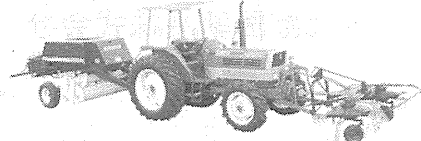
正統の育ちと味



仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL.022(264)8449-50

WORLDチャンピオン



株式会社 五十嵐商会

仙台市若林区卸町五丁目1番地4
電話(022)236-2525(代表)

< 畜試便り >

三元交雑豚LWD, LWB, LWM
およびLの食味テスト結果について

ランドレース系統豚ミヤギノ第4世代(L)に系統豚大ヨークシャー種(W)を交雑したF₁に止め雄としてデュロック種(D), パークシャー種(B), 梅山豚(M)を交配した三元交雑豚およびミヤギノ純粋種(L)を用いて, 発育および産肉能力調査を実施した後, ロース芯を用い, 焼肉およびボイルによる食味試験並びにデンプレサラーを用いた肉質の物理的特性の調査を行った。

試験方法

第1回目はLWD, LWB, LWMを用いて, ホットプレートで加熱し, 焼肉による試験をパネラー45名で行なった後, 肉の硬さおよびしなやかさを調査した。第2回目はLWD, LWB, LWMにLを加え, 焼肉とボイルによる試験をそれぞれ, パネラー17名, 8名で行った。

結果

第1回目の焼肉試験では, やわらかさの面で, LWMが最もやわらかいと評価され, LWBでは, 逆にややかたいとする傾向が見られた。また, 舌ざわりについては, LWM, LWD, LWBの順になめらかだと答えている。かんだ時汁が出るかどうかについてもLWMが最も評価が高かった。かおりについては, LWDとLWMが同程度の評価だったが, LWBはあまり評価されなかった。総合評価では, LWM, LWD, LWBの順で評価された。第2回目の焼肉とボイルの比較試験では, 焼肉が総合評価でLWD, LWM, L, LWBの順で評価されており, ボイルでは, LWD, LWB, LWM, Lの順であった。LWDは焼肉もボイルも安定した高い評価がなされている。また, LWBではボイルすることにより, 評価が, 汁, かおり, 味, 総合評価の点で著しく増加したが, LWMではボイルすると評価が下がる傾向がみられた。ボイルするとかおりの点では, 交雑の種類に関係なくよくなる傾向がみられたが, 多汁性については, LWMとLにお

いてボイルすると悪くなる傾向がみられた。肉の硬さおよびしなやかさ(柔軟性)の程度を物理的に比較したところ, 硬さの面ではLWMが他の3種類に比べて有意にやわらかかった。しなやかさについては, LWDとLWBがLWMに比べて有意に優れていた。

まとめ

以上の結果から, LWMのやわらかさについては, 官能的にも物理的にも証明されたが, 他の食味項目(舌ざわり, 多汁性, かおり, 味等)については科学的な測定値と必ずしも一致せず, 今後, 食味試験を中心として, 科学的な裏付けを加味しながら, おいしい肉の生産をめざしていきたい。

表1 焼き肉による食味テスト(パネラー45名)

※ランク1~5の平均値

	D	B	M
やわらかさ	2.31	3.06	1.44
舌ざわり	2.37	3.08	1.80
かんだ時	2.71	2.80	2.22
かおり	2.17	2.57	2.17
味	2.08	2.60	1.80
総合評価	2.06	2.57	1.60

表2 焼き肉とボイルの総合評価の比較

※ランク1~5の平均値

	D	B	M	L	パネラー
焼き肉	1.70	2.70	1.94	2.41	17名
ボイル	1.75	2.13	2.25	2.38	8名

表3 肉の硬さ及びしなやかさの程度

	硬さ(kgw/cm)	しなやかさ
LWD	85.20	1.47
	19.85	0.10
LWB	88.81	1.42
	12.39	0.07
LWM	61.35	1.33
	11.84	0.08



クスリの総合卸

株式会社 **エーシン**

EISHIN

取締役社長 山田 修造

本社(畜産課) 仙台市若林区卸町2丁目10-3

☎(022)284-8111 FAX(022)284-8127

古川市福浦字道の137-1 ☎(0229)24-1211

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市卸町66番地
TEL 0198 064151(代)

古川営業所 古川市清水字周防10-1
TEL 0229-26-4567

花巻営業所	水沢営業所	青森営業所
盛岡営業所	大館営業所	八戸営業所
大船渡営業所	横手営業所	山形営業所
酒田営業所	福島営業所	

衛生便り

牛白血球粘着性欠如症
(BLAD)について

牛白血球粘着性欠如症(BLAD)は、1989年にアメリカで発見され、1991年に診断方法が確立された牛の新しい遺伝性の疾患で、ホルスタイン種にのみ発現が確認されています。BLAD遺伝子は、常染色体にある単一劣勢遺伝子で、父母の双方からこの遺伝子を受継いでホモの状態になった場合にBLAD牛として発現します。BLAD牛では白血球(好中球)が粘着機能を失っているため免疫状態が著しく低下しており、通常、細菌感染症を起こし生後数カ月で死亡します。BLAD牛に特徴的な臨床所見としては、白血球(好中球)数の著しい増加、口内炎、切歯の欠損、発育不全などがあり、下痢や肺炎を併発するものも多いといわれています。

BLAD遺伝子をヘテロでもつ牛(キャリアー牛)は、外観、能力、免疫機能とも異常は認められず、正常牛とは全く区別はつきません。雌雄のキャリアー牛どうしを交配すると遺伝の法則により、生まれてくる子牛は、正常牛:キャリアー牛:BLAD牛が1:2:1の割合となります。キャリアー牛と正常牛を交配した場合は、正常牛:キャリアー牛は1:1で、BLAD牛が生まれることはありません。従って、雌牛群にキャリアー牛がいてもBLAD遺伝子をもたない種雄畜を交配していればBLAD牛は発現しないことになります。

アメリカではホルスタイン種の約10%がキャリアーであるといわれており、国内でも北海道においてBLAD牛の発生が報告されています。現在、各AI事業体は国の指導によりDNA診断法によるBLAD遺伝子の検査を進めており、家畜改良事業団では5頭の種雄牛についてBLADキャリアー牛として公表しています。

以上のようにこの疾病を防ぐには、BLAD遺伝子をもたない種雄牛の精液を使用することが、もっとも重要となります。(仙台家畜保健衛生所 伊藤敦)

随想

乳糖不耐症

牛乳を飲むと下痢をすとか、腹の調子が悪くなるとかで牛乳を敬遠している人が以外に多い。学問的には牛乳の中に含まれている乳糖を分解する酵素の働きが鈍いいわゆる乳糖不耐症によるものである。

かく云う私も4年前までは、どちらかと言うと乳糖不耐症候群の仲間で、特に旅先等ではトイレ行きが心配の余り牛乳飲用は出来るだけ避けてきた。

牛乳協会に勤務以来、学校給食用牛乳の普及や牛乳の消費拡大等に努めてきている協会の張本人として実に情けなく、何とか飲める様にしなければと思っていた処、たまたま宮城学院女子大学伊達先生の『ミルクと健康』と題する講演を聞く機会を得、これをきっかけに、次のことを実行した。

- ① 先ず、飲むヨーグルトから始めた。
- ② 調子をみながら牛乳を暖めて飲んだ。
- ③ 慣れてから冷たい牛乳を、口の中で暖めて飲んだ。
- ④ 朝晩飲む習慣を付け、特に夜は湯上り時に飲んだ。
- ⑤ 食事にも出来るだけ牛乳を取り入れるようにした。牛乳入れカレーライスなどは勿論である。等々

乳糖不耐症は、人種的には黒人が最も弱く、次いで黄色人種～白人の順となっており、また年令的には年長の人が程弱くなると云われている。

最近、高齢者に多い骨粗鬆症はカルシウム不足が要因(必要量に対し89%)となっている。従って、カルシウムが豊富で吸収の優れた食品としての牛乳乳製品を幼少の頃から食習慣として取り入れることが重要で、学校給食用牛乳供給の効果というか?意義は大きい。

私は、前記事項を実行したお陰で今では少々ガブ飲みしても心配なく、この齢でよくぞ乳糖不耐症が克服出来結果的に骨粗鬆症の予防にもなっているんだなーと独り快哉を叫んでいる。『牛乳万々歳』今からでも遅くない。貴方も高齢になってから骨粗鬆症のご厄介にならないためにも、即実行してみませんか?

(宮城県牛乳協会事務局長 古山 元彦)

●特徴 飼料の食い込み、飼料の消化吸収
糞の正常化と悪臭防止など。

35年間の販売と実績を誇る安全:天然野性酵母



ご用命は
酪農組合、農業協同組合
又は畜連支所まで

清和酵源株式会社

[本社:三重県鈴鹿市]